

選択肢の切り方③ 反対・すりかえ

名前：

点数： / 6問

日付：

見つける → 指さす → 言いかえる → つなぐ → 書く

きょうのルール 第三の型は「**反対・すりかえ**」。因果の向きを逆にする、主語を入れかえる、「～ではない」の打ち消しを消す——似た言葉を並べて方向だけ変えるのが、いちばん巧妙なワナ。

- ① 本文「毎日練習したから、試合に勝てた。」 選択肢「試合に勝てたから、毎日練習するようになった。」

選択肢のまちがいを説明しましょう。

- ② 本文「姉が作った料理を、妹がおいしそうに食べた。」 選択肢「妹が作った料理を、姉がおいしそうに食べた。」

選択肢のまちがいを説明しましょう。

- ③ 本文「筆者は、努力が不要だと言っているのではない。」 選択肢「筆者は、努力は不要だと述べている。」

選択肢のまちがいを説明しましょう。

- ④ 本文「弟は、走るの速いが、泳ぎは苦手だ。」 選択肢「弟は、泳ぎは速いが、走るの苦手だ。」

選択肢のまちがいを説明しましょう。

- ⑤ 本文「AはBより軽い。」 選択肢「BはAより軽い。」

この選択肢は正しいですか。

- ⑥ 三つの「切り方の型」を、すべて答えましょう。

(No.027〜029のまとめ)

No.029 選択肢の切り方③ 反対・すりかえ | 解答・ポイント

- ① 原因と結果の向きが逆になっている。
- ② 主語（作った人と食べた人）が入れかわっている。
- ③ 本文の「～ではない」という打ち消しを消して、反対の内容にしている。
ポイント 打ち消しの見落としは最重量のワナ。
- ④ 得意と苦手の中身が入れかわっている。
- ⑤ 正しくない。（比較の向きが逆）
- ⑥ 言いすぎ／本文にない／反対・すりかえ
ポイント 型の名前で切れると、選択肢は速く正確になる。

おうちの方・先生へ（丸つけの窓）

言葉が本文とそっくりな選択肢ほど危険、という感覚を持てたら合格です。方向（向き・主語・肯定否定）を確かめる癖を。

まちがえた問題は、「きょうのルール」にもどってもう一度。自分の答えが合っているか不安なときは、答案の写真を日本国語塾TOPまでお送りください。どこが良くて、どこで失点するのかを具体的にお伝えします。（無料相談：
nihonkokugojuku.com ※URLは公開時に確定）

制作：日本国語塾TOP（数強塾グループ／代表 藤原進之介） 制作担当：中村祥・山下翔平 ※「しょうちゃん式」は二人の“しょう”にちなんだ名前です
本紙の文章・設問・解答はすべて書き下ろしのオリジナルです。個人学習および学校・塾での授業利用（受講者への印刷配布を含む）を認めます。データの再配布・改変・販売・転載は禁止します。© 2026 数強塾グループ 日本国語塾TOP